

日本カー・オブ・ザ・イヤー  
新ロゴ 公募のお知らせ

2023年7月3日（月）



# はじめに

一般社団法人日本カー・オブ・ザ・イヤー(COTY)は、本2023年度より旧来のロゴをすて、新ロゴを採用することにしました。

ついては広くこれを公募とし、現代に相応しいデザインを募集いたします。

応募資格は問いません。法人／個人どなたでも応募を受け付けます。

ただしおひとり様1点のみのご応募となります。

奮ってご参加ください。

厳正な審査の上、1点選出させていただきます。



# 新ロゴ公募の理由

現在使用中のロゴは古い羽ペンをモチーフとしたものです。

これはCOTYが日本を代表するメディアで構成される実行委員会、自動車に対し深い造詣を持つ選考委員会からなることが理由と考えます。

つまり自動車ジャーナリズムの何ものにも左右されない公明正大な立場を表現したものだと考えられます。

しかし自動車を想起させる要素が何もないことも事実でした。

一見して何の賞だかわからない、当たり障りのないデザインだったのです。

新ロゴではこの点を改めたいと思います。

100年に一度という変革期を迎える自動車界ではあるものの、パワーユニットの如何に関わらず、他の工業製品には求め得ない自動車独特の魅力を表現してもらいたいと思います。



# 新ロゴに求めるもの

自動車は知と情熱の産物です。

加えて人生にダイナミズムを与えてくれる存在でもあります。

エネルギッシュであり、情感にも訴えかける。美的なこだわりも兼ね備える商品です。

自動車が持つそういった多面的な特質と魅力。

その一部分でも新しいロゴが象徴してくれることを望みます。

移動の自由、スピード等、人間が持つ普遍的な憧れを想起させるスタイリッシュなイメージが好ましいと思います。

自動車を構成するシンボリックな構成要素、例えば車輪やメーター等をモチーフに用いる手法もあるかもしれませんが、もちろんそれには限りません。



# トーン&マナー

日本カー・オブ・ザ・イヤーは約40年以上続く厳正な賞典です。

毎年選考員の投票によりその年に発売された「最も優れた1台」を選出し、これを表彰してきました。

世界の自動車先進国と呼べる国と地域には、ほぼ各国、各地域にCOTYが存在し、メーカー、ブランドが激しく鎬を削っています。

それらと比して見劣りしない、一種の権威を感じさせる仕上がりとしてください。



# 構成

日ロゴには

「JAPAN CAR OF THE YEAR」

もしくは

「CAR OF THE YEAR JAPAN」

および

「SINCE 1980」

「2023-2024」

を配列してください。



# 縦横比

原則1 : 1

から

縦3:横4

の間とします。



# 使用目的

- ・ COTY本賞／インポート・カー・オブ・ザ・イヤー等部門賞へ授与するトロフィー
- ・ レターヘッド
- ・ 撮影用バックボード
- ・ COTY SNSトップ画面

等々(この限りではありません)





# 締切

2023年8月20日(日)20時

9月上旬に審査を終え、採用された方に連絡致します。



# 賞金

採用された作品のみ30万円

(プレゼンテーション費はお支払いしません)



# 応募方法

日本カー・オブ・ザ・イヤー事務局(jimu@jcoty.org)までメール送付。

AIデータ、もしくはフォトショップで制作し、閲覧用にPDFファイルを添付してください。

なおファイルはオンラインストレージをご使用の上お送りください。

カラー及び単色仕様(スミ100%もしくは白ヌキ)双方の制作をお願いします。

AI生成は不可です。



# 選出方法

COTY実行委員による投票。



# 著作権

日本カー・オブ・ザ・イヤーに帰属します。



# 備考

選出された方にはいくつかのバリエーションをデザインしていただきます。

また年度変更等のアレンジはCOTY側で実施致します。



# お問い合わせ

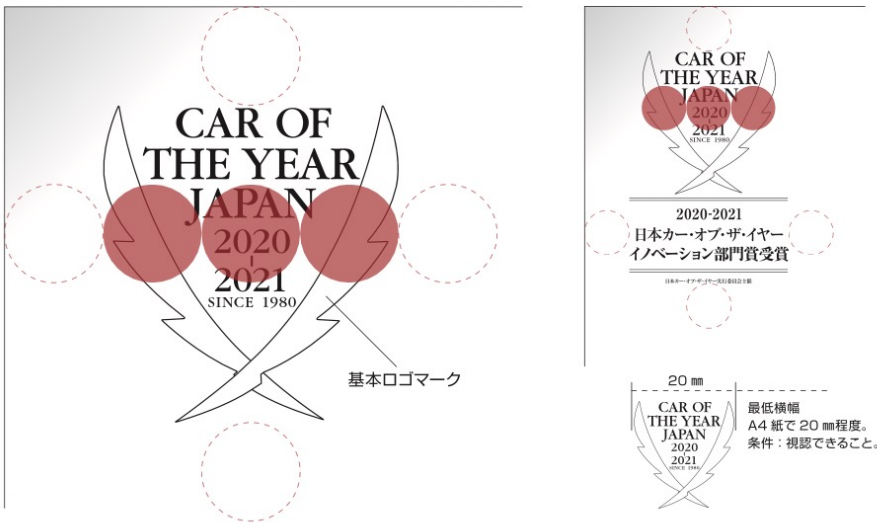
質問等がある方は上記日本カー・オブ・ザ・イヤー事務局までメールでご連絡ください。



# (参考) 既存ロゴ

## 基本概念

基本ロゴマーク横幅の 1/3 を基準とします。  
すべてのマークに対して基準の余白を空けてください。



## ロゴ配色について

ロゴマーク・要素が視認できることが条件になります。  
カラー仕様・単色仕様の選定はご都合にあわせてご使用ください。着色・変形は行わないでください。



カラー仕様



単色仕様 (着色・色変更不可)  
「スミ 100%」または「白ヌキ」  
[#000000] または [#FFFFFF]



視認できる状態であれば問題ありません。



NG：視認できない状態での使用は避けてください。



C40 / M100 / Y100 / K0

C40 / M30 / Y80 / K0